

タイトル

富士山吉田口登山道の登山者数及び富士山八合目富士吉田救護所の実績
(7月1日～9月10日)

今年度の富士山の登山シーズンが終了しましたので、富士山吉田口登山道の登山者数および富士山八合目富士吉田救護所の実績について報告します。

1. 7月1日～9月10日の富士山吉田口登山道の登山者数

登山者数：142,814人/令和6年度比107.5% (R6：132,904人)

カウント期間：7月1日(火)～9月10日(水)

カウント時間：24時間

登山者数	142,814人
六合目安全指導センター	134,587人
六合目吉田口登山道	8,227人

【今年の傾向】

今年度の富士山六合目安全指導センター前を通過した登山者は134,587人であり、令和6年度の125,287人に比べ約7.4%の増加となりました。

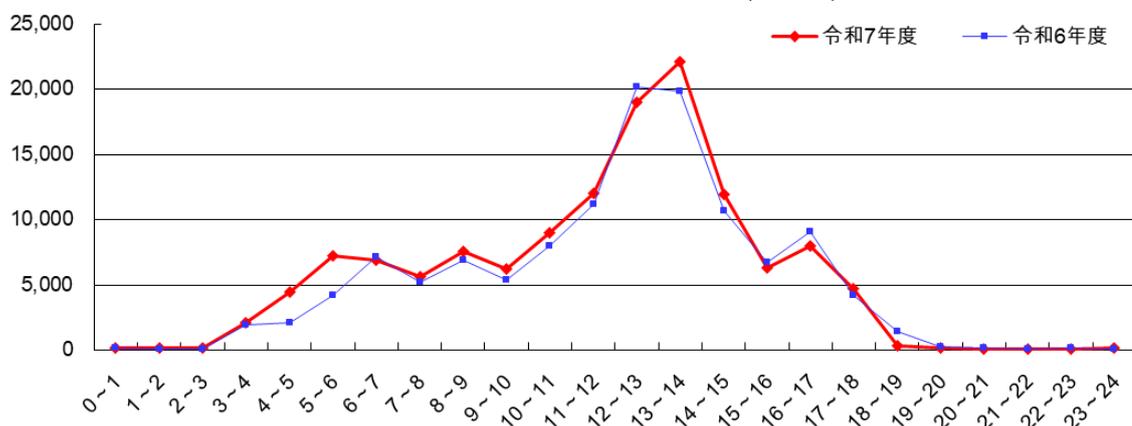
山梨県側の吉田ルートでは昨年度から五合目に登山者規制のためのゲートを設け運用開始しています。今年のゲート閉鎖時間は昨年より2時間早く午後2時～午前3時までの時間帯、または4,000人を超えた段階で規制されますが、今年度においては4,000人を超えた日は0日でした。

内容

一方、五合目ゲートを開放している時間帯が六合目登山者に影響が及ぶと想定される時間帯を午前3時～午後3時までと考え、前年度の同じ時間帯で比較しました。

年度	六合目安全指導センター前登山者数		割合 (②/①)
	①全体(24H)	②午前3時～午後3時	
令和6年度	125,287人	102,748人	82.0%
令和7年度	134,587人	114,132人	84.8%

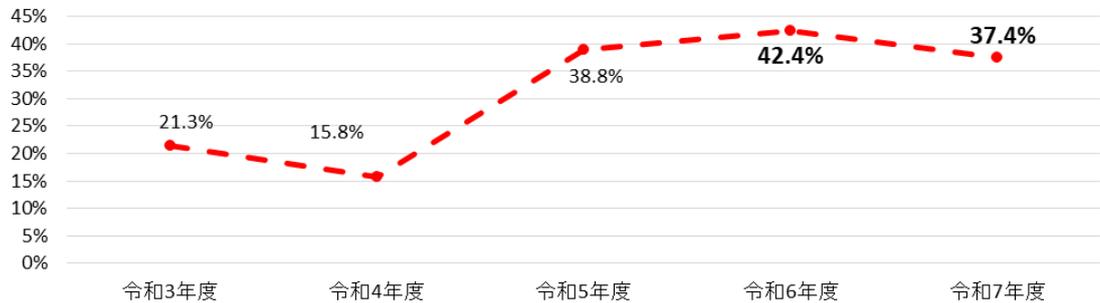
時間帯別安全指導センター前登山者数(7-9月)



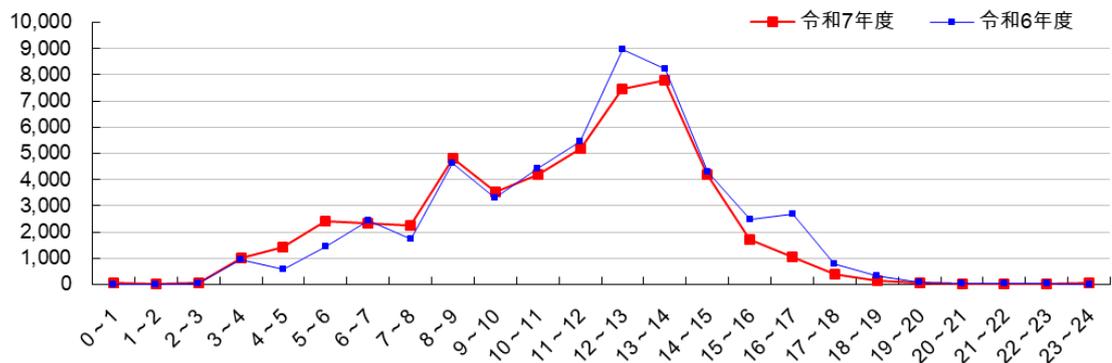
外国人登山者の傾向

今年度の外国人登山者数は 50,340 人（全体の 37.4%）であり、令和 6 年度の 53,075 人（全体の 42.4%）に比べ 5%の減少となりました。

外国人割合推移



時間帯別安全指導センター前外国人登山者数（7-9月）



年度	六合目安全指導センター前外国人登山者数		割合 (④/③)
	③全体 (24H)	④午前 3 時～午後 3 時	
令和 6 年度	53,075 人	46,505 人	87.6%
令和 7 年度	50,340 人	46,682 人	92.7%

ヘルメット

平成 29 年度より実施しているヘルメットの無料貸出については、貸出個数は本年度 2,583 個となり、令和 6 年度の 2,722 個より 139 個減少しました。貸出率は 1.81%となり、令和 6 年度の 2.05%より減少となりました。

2. 麓からの富士山吉田口登山道登山者数（馬返し通過者数）

※馬返しカウンターにて計測

年度	通過者数	1 日あたり人数
平成 29 年度	21,363 人	297 人 (最大)
令和元年度	13,958 人	194 人
令和 5 年度	13,189 人	183 人
令和 6 年度	13,520 人	188 人
令和 7 年度	20,037 人	278 人

3. 富士山八合目富士吉田救護所の実績

平成 14 年より富士山八合目、標高 3,100mの太子館内に開設し、主に八合目以上で発生する登山者の怪我や病気などの診療にあたっています。救護所従事スタッフについては、山梨大学医学部附属病院、富士吉田市立病院をはじめ、県内外の多くの医療関係者のご協力をいただき運営しました。「安心・安全・快適な富士登山」実現のため、今年度は7月4日～9月8日まで実施しました。

設置場所 ■ 富士吉田市上吉田字富士山北向 5618 太子館内（標高 3,100m）に併設

開設目的 ■ 登山者等の傷病に対する応急処置（診療費は無料）

診療科目 ■ 内科・外科の傷病に対する応急処置

開設期間 ■ 令和7年7月4日（金）～9月8日（月）の内 合計 62 日間

※7月9日、7月15日、8月20日、8月28日、9月3日については一時閉所。

従事体制 ■ 1班医師1名と看護師2名、補助員等1名（合計4名）を基本とし、

3日間のローテーションで従事 ※ボランティアとして従事

28班編成 合計 128名

内訳（医師 37名・補助員 78名・準備撤収係 13名）

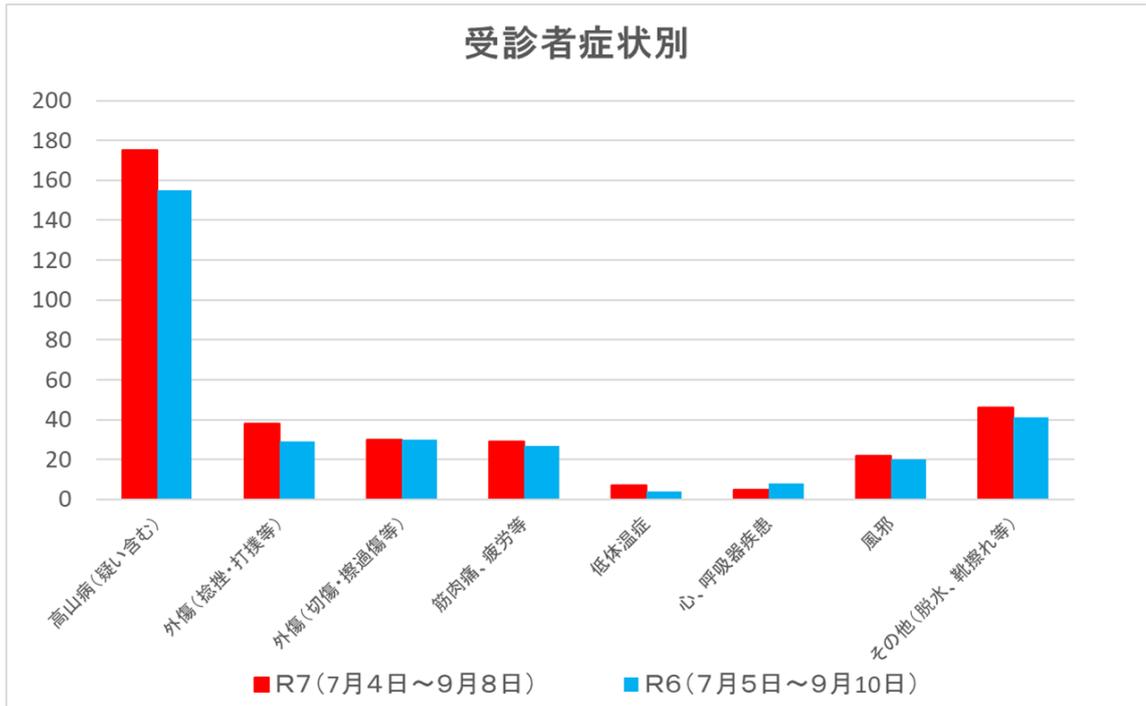
【年度別受診者数】

年 度	受診者数	一日平均	開設期間	登山者数
平成 20 年度	502 名（最大）	12.9 名	39 日間	247,066 名
令和 5 年度	332 名	6.04 名	55 日間	160,449 名
令和 6 年度	314 名	5.15 名	61 日間	132,904 名
令和 7 年度	352 名	5.68 名	62 日間	142,814 名

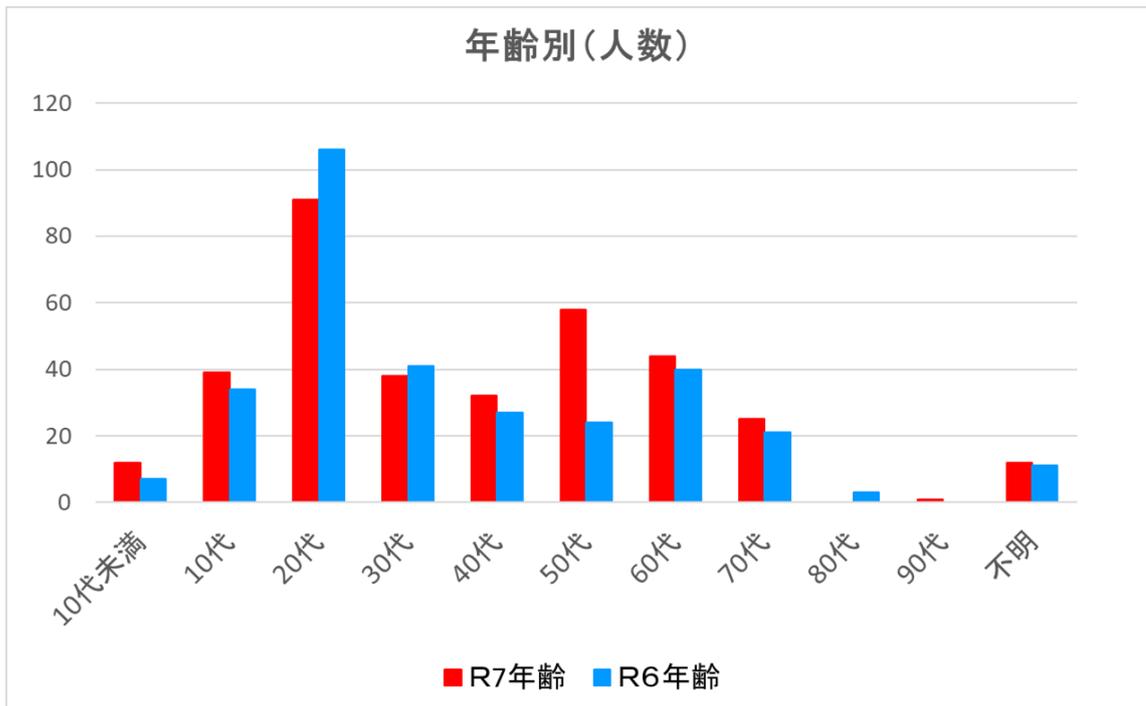
【受診者症状別】

受診者症状別	R7(7月4日～9月8日)		R6(7月5日～9月10日)		前年差分
	人数	割合	人数	割合	
高山病(疑い含む)	175	50%	155	49%	1%
外傷(捻挫・打撲等)	38	11%	29	9%	2%
外傷(切傷・擦過傷等)	30	9%	30	10%	-1%
筋肉痛、疲労等	29	8%	27	9%	-1%
低体温症	7	2%	4	1%	1%
心、呼吸器疾患	5	1%	8	3%	-2%
風邪	22	6%	20	6%	0%
その他(脱水、靴擦れ等)	46	13%	41	13%	0%
合計	352	100%	314	100%	-

【受診者症状別（人数）】



【受診者年齢別（人数）】



以上

問合せ	富士山課	担当者名	羽田	連絡先	内線 423
備考					